

坂祝町タウンミーティングについて

(結果報告)

1. 実施概要

(1) 開催概要

開催日	会場	時間	参加者
令和8年7月19日(日)	坂祝町中央公民館	13:30~14:40	73人
令和8年7月26日(日)	坂祝町中央公民館	19:00~20:20	43人
合 計			116人

(2) 内容

テーマ：坂祝町のお財布事情

主に、町の財政状況や公共施設の現状と将来に向けた今後の課題等を町長が説明し、参加者の皆様と意見交換を行いました。

2. タウンミーティングで出された意見の概要

Q1 生活応援ギフトカードについて、坂祝町はなぜ3,500円なのか。また、カードの残額はどうなるのか？

A1 今回の生活応援ギフトカードについては多くの方からご意見を頂いており、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

金額について、当町では国からの交付金をギフトカードの他、水道料金の減免や給食費の補助にも充てているため3,500円となっています。また、ギフトカードの残額については国に返します。

Q2 ある企業の調査「岐阜県の住み(続け)たいランキング」で、川辺町が1位になっていましたが、その理由は？

A2 民間企業が独自調査したものであるため、正確な理由はわかりません。

Q3 具体的な数字を基に説明してもらえると納得しやすい。

A3 小中学校の建て替えは概算費用で120億円となっており、そのための積み立てが令和6年度決算時で2億円となっています。その他の積立金は、公共施設の建て替え用として350,000千円となっています。

Q4 企業誘致について、医療制度やインフラ整備も含め、しっかりシナリオを描いて取り組んでいただきたい。

A4 企業の活躍は町の活力に繋がりますので、町がサポートできる体制を整え企業誘致を進めていきたいと考えています。

Q5 勝山地区の廃墟について、景観改善に向け取り組んでいると思いますが、導水路の件も含め一層の努力をお願いします。

A5 町としまでも景観をよくするため取り組んでおります。導水路の件は、現在国が調査を進めておりますので、しばらくお待ちください。

Q6 学校の建て替え費用については、国に全額見てもらうべきだと考えます。また、建て替えについての有識者会議のようなものを作ってみてはいかがでしょうか。

A6 現在、国の補助金は学校の統廃合に補助金(1/2)を出すものとなっております。この補助金を活用するためには小学校・中学校を1箇所に集約しなければいけません。
この学校の建て替えについては、ご提案の有識者会議などを通じ、慎重に検討をしていく必要がありますので、少しずつ進めていきます。

Q7 学校の建て替えでなく改修した場合の具体的な試算を示してほしい。また、近隣の市町と一緒に広域的な学校を作る考えはあるのか。

A7 学校の大規模改修に係る費用は概算で70億円になります。また、他市町との広域連携については、あらゆる可能性を探りながら検討していきたいと思っています。

Q8 旧町民プールは閉鎖されて5年経過するが、現在の活用予定や防災関連の活用はどのようなになっているのか。

A8 防災拠点として活用を検討している中で、民間企業様にも活用を検討していただきましたが、実現には至っておりません。その他にも検討している方が数件ありますが、実現に至らなければ何かしらの決断を下すべき時期だと考えています。

Q9 以前、小中学校を一本化し義務教育学校化するなどの検討があったかと思いますが、今はどうなっているのでしょうか。また、坂祝町には高校がないため、高校生との連携について具体的な取り組みがどうなっているのか。

A9 小中学校の建て替えの検討は行ってきましたが、概算費用が120億円かかるため、今の財政状況では10年後の建て替えが困難であると判断し、10年後の建て替えはいったん白紙としました。しかし、小中学校共に古く築80年を迎える時期までには何かしらの形で作らなければならないと考えています。また、高校生に関しましては、現在、教育委員会ではこどもたちと一緒に考えていく取り組みを始めています。中学校を卒業するこどもたちにLINEグループを活用し、町の情報発信を行うことで行事への参加を呼び掛けています。

Q10 昨年、95歳の祝い金が廃止されたが、なぜ廃止したのか。また、税金の未収金が6,500万円あるが、これをしっかり徴収すれば祝い金を廃止する必要がなかったのではないか。

A10 95歳の祝い金の見直しは、全庁的な事業見直しのもと一定の役割を終えたと判断し廃止させていただきました。また、未収金の徴収については、県の指導をいただきながら担当課により行っておりますので、これからもしっかり取り組んでいきます。

Q11 財政状況だけでなく、出生者数や死亡者数など人口構成が10年度どう動くのかのデータを役場に掲示するなど住民に周知してほしい。

A11 周知の方法等について、いただいたご意見を参考に担当課長と相談し取り組んでいきたいと考えています。

Q12 企業誘致について、場所の選定や住宅地とのバランスをどう考えていますか。

A12 場所は、国道 248 号沿いの南北やオークワ南側など大規模な土地を想定しています。住宅地とのバランスについては、地域の皆様と合意形成を図りながら進めていきたいと思っています。

Q13 企業誘致で税金が増えるとありますが、町の努力で増やせるものは町税だけですか。

A13 企業誘致による固定資産税や法人町民税などの税金の増の他、ふるさと納税などで収入を増やすことは可能です。だからこそ町自ら稼ぐ力を付けていく必要があります。

Q14 小中学校の統合や建て替えについて、誰がどこで決めてどう発表するのか。

A14 最終的な判断は町長が下し議会での承認を得て広く町民の方に周知します。

3. アンケート結果について

アンケート回収人数：85 名（全体の 73%が回答）

問 1. 年 代

10 代	0
20 代	2
30 代	3
40 代	5
50 代	13
60 代	17
70 代以上	46

問 2. 居住（在勤）地域

大針	4
黒岩	12
酒倉	25
深萱	9
取組	20
加茂山	10
勝山	6

問 3. 本日の内容は分かりやすかったですか。

とても分かりやすかった	16
わかりやすかった	41
普通	23
少し難しかった	1
難しかった	0

問 4. 特に印象に残った内容は何でしたか。

財政状況	39
人口減少	14
貯金（基金）の状況	34
公共施設の建替え	44
地域の支え合い	4
今後のまちづくり	18
その他 （企業不足・今までの話が多く町長の考え方が見えない・町長の心境・40 年坂祝は人口減少していないのに、人口減少とおおる気がした・町民（高 齢町民？と行政方針の齟齬）	6

問5. 今後の坂祝町で特に重要だと思う課題は何ですか。

財政健全化	36
人口減少対策	41
子育て支援	20
高齢者福祉支援	22
健康づくり	33
防災	24
公共施設の見直し	26
企業誘致・雇用支援	44
教育環境の充実	12
公共交通	27
その他（地域の支え合いの仕組みづくり・これからのお金の使い方・地域ケアシステム・当事者意識の醸成・若い世代の町政への参加）	5

問6. 公共施設の見直しについては、どう思いますか。

あまり必要だと思わない	4
ある程度必要だと思う	35
必要だと思う	39
必要ない	2

問7. 町の財政状況について、どのように感じましたか。

危機感を持った	33
少し理解ができた	37
気持ちはあまり変わらなかった	4
よくわからなかった	5

問 8. 今後の坂祝町に必要なことは何ですか。

子育て支援の充実	23
若い世代の定住促進	41
地域イベントの活性化	13
健康づくり	11
企業誘致	44
自然環境の活用	16
防災対策	16
地域の支え合い	24
デジタル化	10
その他（外国人対策・地域の活性化・坂祝町に住まうメリットの広報・若い世代の町政への参加・）	4

問 9. 今後、地域活動やまちづくりに参加したいと思いますか。

積極的に参加したい	29
内容によって参加したい	44
あまり参加できない	1
わからない	1

問 10. 今後のタウンミーティングで取り上げてほしいテーマはありますか。

子育て	16
高齢者福祉	20
健康づくり	5
防災	13
公共施設	16
財政状況	19
人口減少対策	14
地域イベント	6
地域活性化	27
企業誘致、雇用	37
公共交通	13
デジタル化	5
環境	7
その他（自治会加入率増加に向けた取り組み）	1

アンケートに書かれた意見

Q1 今後のタウンミーティングのテーマや時期などの予定は？

A1 テーマや実施時期については、具体的には決まっておりません。決定次第、広報やホームページ等で周知いたします。

Q2 農業のことが聞きたいが、今後そのテーマは予定されているのか？

Q2 Q1の回答に同じ

Q3 なぜ今、このような事をやらなければならないか？坂祝町は今どういう状況で、いつまでに改善しないと町政が危ないのか？

A3 現状は、今すぐ困るわけではありませんが、今後、人口減による収入減や建物の建て替えなどによる支出増が予想されます。ですので、まだ間に合う今、実施することが大切であると考え実施しました。これからは、常に必要な検討・改善を行っていきます。

Q4 参加者が少なかったと思うが、参加を積極的に行わないのか？

A4 今回は、自治会配布を2度実施し、ホームページにも掲載し周知を図りましたが、参加者は多くありませんでした。今後、どのように周知をしたら多くの方、また、幅広い年代の方に参加いただけるのか検討していきます。

Q5 いままでの行政がどのように変わってきたか、今後どのように変えていくのか？

A5 頂いたご意見は、非常に重要なことだと考えています。

「行政が決めて町民の皆さんにお知らせする」という行政から、「町民の皆さんと一緒に考え、坂祝町の未来をつくっていく」行政へ変わっていく必要があります。

そのために、タウンミーティングなどを通じて町民の皆さんと直接対話する機会を増やしています。また、公共施設についても、今ある施設をそのまま維持することだけを考えるのではなく、将来の人口や財政状況を見据え、「何を残し、何を变えていくのか」を町民の皆さんと一緒に考え始めています。

行政内部についても、職員一人ひとりが「町長から言われたことをやる」のではなく、「自分なら坂祝町をどうしていきたいのか」を考え、提案し、行動できる組織へ

変えていきたいと考えています。

これからの坂祝町では、「聞く行政から」から「対話する行政」へ。

「維持する行政」から「未来を見据えて選択する行政」へ。

「指示を待つ組織」から「職員が考えて動く組織」へ。

少しずつですが、行政の在り方そのものを変えていきます。

もちろん、行政を変えることは、町長一人でできることはありません。

職員と、そして町民の皆さんと一緒に進めていく必要があります。

「何を変えるのか」「なぜ変えるのか」「変えた結果どうなったのか」についても、できる限り分かりやすく皆さんにお伝えしていきます。

これからの坂祝町を、行政だけがつくるのではなく、町民の皆さんと一緒につくっていく。その姿勢を、これからの町政の大きな柱としていきたいと考えています。

Q6 今後は何をしないと住民サービスが低下していくのか？例を示してほしい。

A6 ほぎもんバスを例にすると、現状の無料運行を続けた場合、運行本数が減るなどの住民サービスの低下に繋がります。そのため、住民サービスを低下させないため、運賃を負担していただくことが考えられます。

Q7 パジェロ製造(株)が撤退したことで、坂祝町の財政にどんな影響があったのか？

A7 法人町民税や固定資産税などの町税全体の収入が撤退前と比較し約16%減少しましたが、町税の減少に伴い国の地方交付税が増額されておりますので、町の財政面ではそれほど大きな影響はありませんでした。しかし、周辺の企業や店舗などパジェロ製造(株)やその従業員を対象としていた事業者には多大な影響がありました。

Q8 富加町が「消滅可能性自治体」から脱却したお話がありましたが、どのような取り組みをして改善されたのか？

A8 富加町は「子育て支援と定住促進策の充実」や「住みやすさと手頃な住宅環境」などの施策を進めた結果、消滅可能性自治体から脱却したとされています。

Q9 坂祝駅前について、どのように整備されるのか？

A9 現在、郵便局と駅の通用口が完成しております。今後は、令和9年の夏頃にトイレ及びロータリーの整備が完了する予定です。

Q10 黒岩にある旧養護老人ホーム及び特別養護老人ホームの施設はこれからどうなるのか？

A10 同施設については、町が事業者から寄附を受け町の施設として他の事業者に賃貸借し、令和9年2月から住宅型有料老人ホームとして開始する予定です。

Q11 坂祝町の特産品について、どこで購入できるかわからないため役場で常に購入できるようにしてほしい。

A11 役場での販売は期間限定で行った実績はありますが、常設することは在庫管理や会計管理などの課題があるため現状は難しいです。常設できるかどうか今後検討していきます。また、現在購入できる場所につきましては、町内は「さかほぎまちづくり推進機構（坂祝駅南）」、町外では「道の駅みのかも」「岐阜おみやげ川島店（川島パーキングエリア内）」ですが、随時販売先を増やしていく予定です。

Q12 このアンケートは役場が作成しているのか、または外注したのか？

A12 役場が作成したものになります。

その他の自由意見

1) タウンミーティングについて

- いままで無かった集会。これからも開催していただきたい。
- 未来に向けての内容のため、若い世代の参加が必要ではないか。
- 会場が大きすぎる。会場を変更してより近い関係での実施をしてほしい。
- 説明資料を配布したほうが良い。
- 町長が直接話をするのが良かった。

2) 今回のテーマについて

- 今回の説明で、坂祝町の財政状況が理解できた。
- 公共施設の建て替えについて、あるものを大切に使おうという町民の方の意見に共感した。
- 公民館等の公共施設をもっと簡単に使えるようにしてほしい。
- 企業誘致や公共施設の再建・改修が負の遺産にならないようにしてほしい。
- 町が抱える課題解決は、行政だけでは難しく、住民と一緒に町の未来を考えていく必要があることが良く分かった。

3) その他

- 小学校のトイレの洋式化や生理用品をトイレトペーパー同様に備えてほしい。
- 坂祝駅前に駐車場を作ってほしい。
- 深萱地区の農業に限定された土地を宅地化できると良い。
- 役場窓口のあいさつが少し良くなったと聞くことが多い。
- プラごみの回収が始まり嬉しく思うが、ごみがどの程度減ったかなどPRがあると良い。
- 自治会を脱退する人、加入しない人が増えている。災害に備え、近所の人知らない人では困る。